

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		入居者はホーム内で過ごすことが多く、地域との交流も少ないので生活に張りがない。	気軽に外出できる環境作りと地域の方々と交流できる機会を多くもちたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議やホームでの催しに、住民自治協議会の方や家族の方に参加を呼びかける。 ・地元で定期的開催されてる健康体操教室へ参加する ・もっと気軽に外出できるよう、スタッフの配置や業務の流れについて検討する。 	12 か月
2		スタッフの介護技術や知識、入居者に対するケアの質の向上	スタッフ同士が互いに共有し合いながら統一した個別ケアや事故防止に努める。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に職場内研修を実施する。 ・法人内外の研修へ参加する。 ・ひやり／はつとや事故報告書を毎月のユニット会議で再確認して危険予測訓練を実施する。 	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。